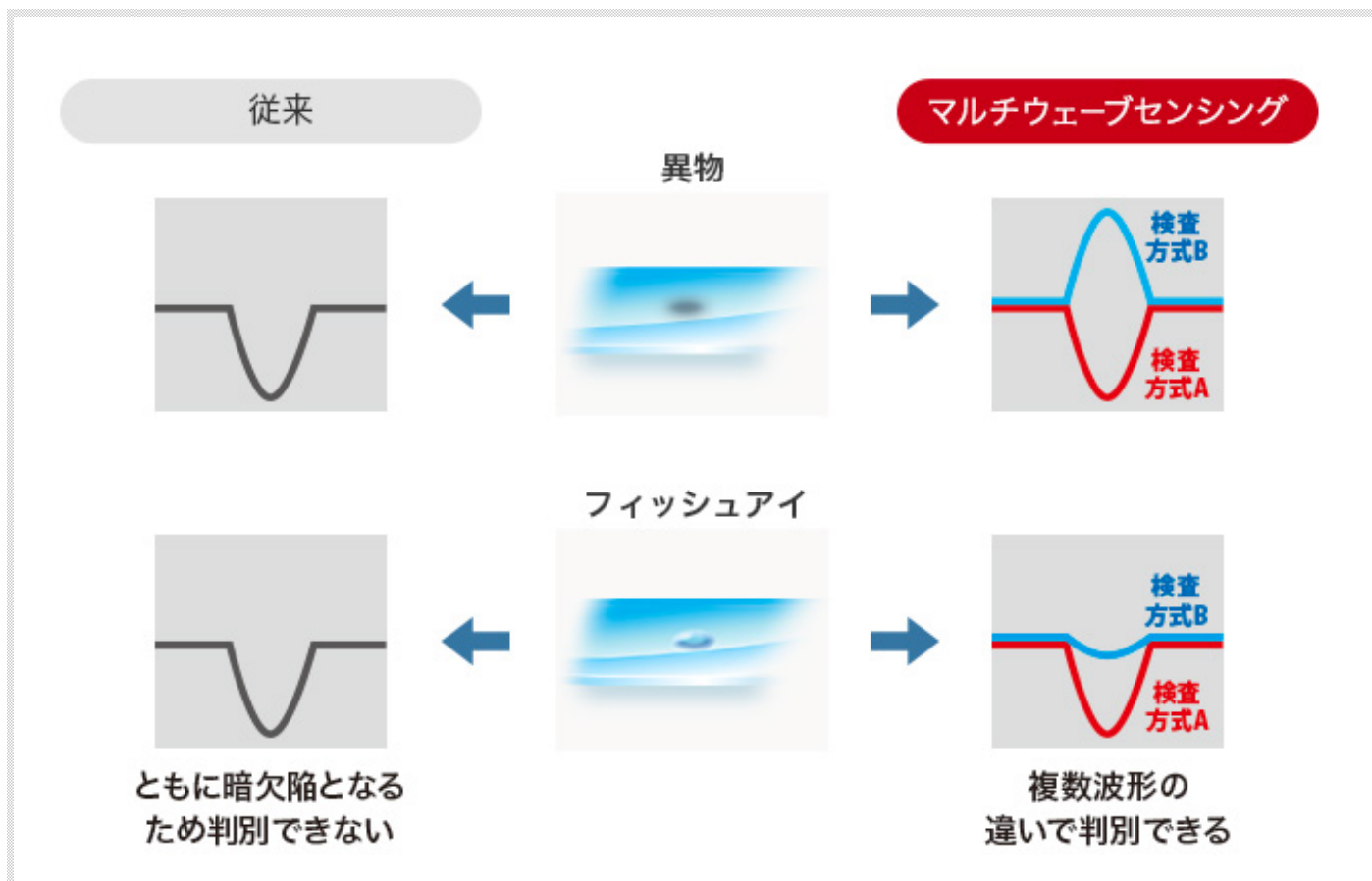


フィッシュアイと異物の判別



判別困難な暗欠陥を複数波形で実現

フィルム製造工程において、原料の未溶解等による理由で発生するフィッシュアイ欠陥は、程度によっては無害欠陥とする場合があります。一方、原料由来ではない異物の混入は有害であるため、確実に検出する必要があります。従来のモノクロ検査では、有害な異物とフィッシュアイ欠陥は共に暗欠陥となるため、欠陥の濃さや形状で判別することは困難でした。マルチウェーブセンシングなら、カメラ1台で複数の検査方式が実現できるので、こうした課題も解決できます。フィッシュアイと異物欠陥は、複数の検査方式から得られる波形パターンが異なるため判別が可能になります。



お気軽にご相談ください。

オムロン シート検査装置/フィルム検査装置、
多波長検査に関するご相談・ご質問はこちらから

オムロン株式会社 検査システム事業部 営業部

03-6718-3551

受付時間 9:00~17:30 (土日祝は休)

